

尼崎市の人口動態(令和7年)

令和8年1月
国勢調査・統計担当
TEL:06-6489-6150

○ 概況

令和7年中の住民基本台帳人口(日本人及び外国人)の移動状況を集計しました。
年間の増減数は500人の増加となりました。自然動態は、出生が3,249人、死亡が6,084人で2,835人の減少、
社会動態は、転入が21,750人、転出が18,415人で3,335人の増加となりました。

表1 人口動態の推移(令和3年～令和7年)

年次	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	年間増減数
令和3年	3,632	5,625	△ 1,993	17,397	18,076	△ 679	△ 2,672
令和4年	3,367	5,945	△ 2,578	19,645	18,320	1,325	△ 1,253
令和5年	3,322	5,936	△ 2,614	19,555	17,790	1,765	△ 849
令和6年	3,210	6,148	△ 2,938	20,403	18,003	2,400	△ 538
令和7年	3,249	6,084	△ 2,835	21,750	18,415	3,335	500

図1 自然動態の推移

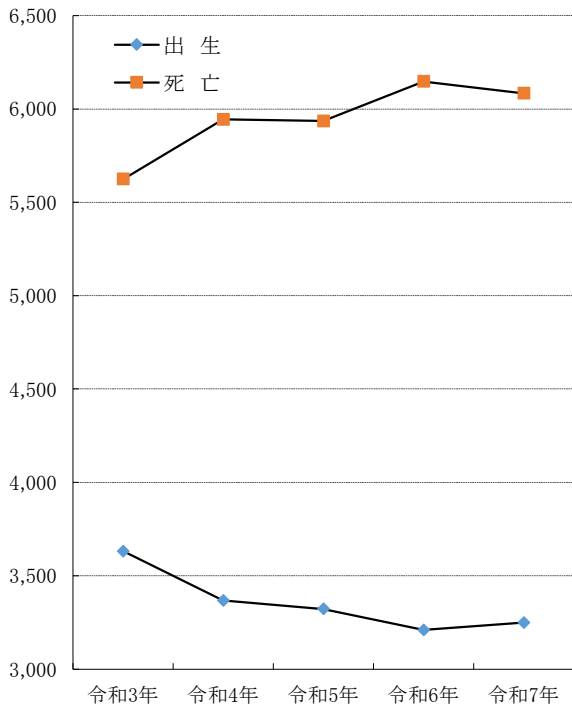
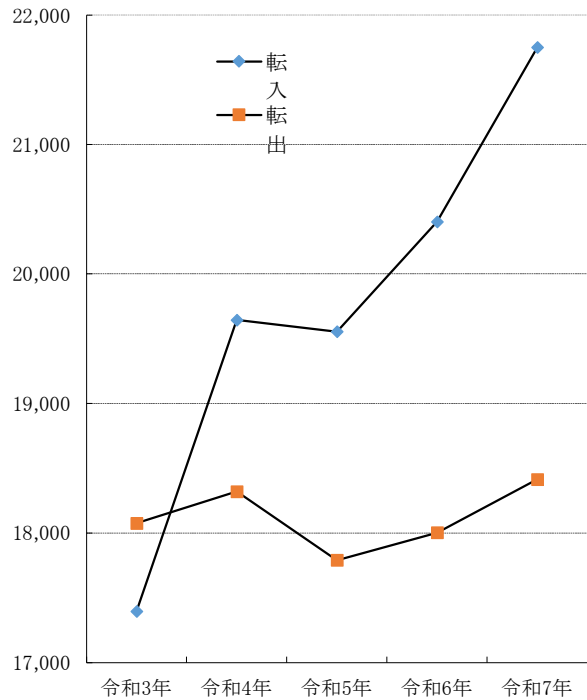


図2 社会動態の推移



○ 主な転入元と転出先

転入元を都道府県別にみると、兵庫県内が7,253人と最も多く、大阪府の6,044人、東京都の728人と続いています。

転出先を都道府県別にみると、兵庫県内が6,207人と最も多く、大阪府の5,467人、東京都の983人と続いています。

表2 主な都道府県からの転入者数及び転出者数

都道府県	転入				転出			
	総数	割合	男	女	総数	割合	男	女
全国	21,750	100%	11,613	10,137	18,415	100%	9,860	8,555
兵庫県	7,253	33.3%	3,650	3,603	6,207	33.7%	3,161	3,046
大阪府	6,044	27.8%	3,205	2,839	5,467	29.7%	2,846	2,621
東京都	728	3.3%	407	321	983	5.3%	548	435
京都府	542	2.5%	276	266	376	2.0%	186	190
愛知県	471	2.2%	304	167	385	2.1%	236	149
神奈川県	389	1.8%	231	158	442	2.4%	243	199
福岡県	282	1.3%	168	114	284	1.5%	173	111
広島県	255	1.2%	145	110	161	0.9%	105	56
奈良県	237	1.1%	135	102	217	1.2%	119	98
千葉県	233	1.1%	136	97	280	1.5%	159	121

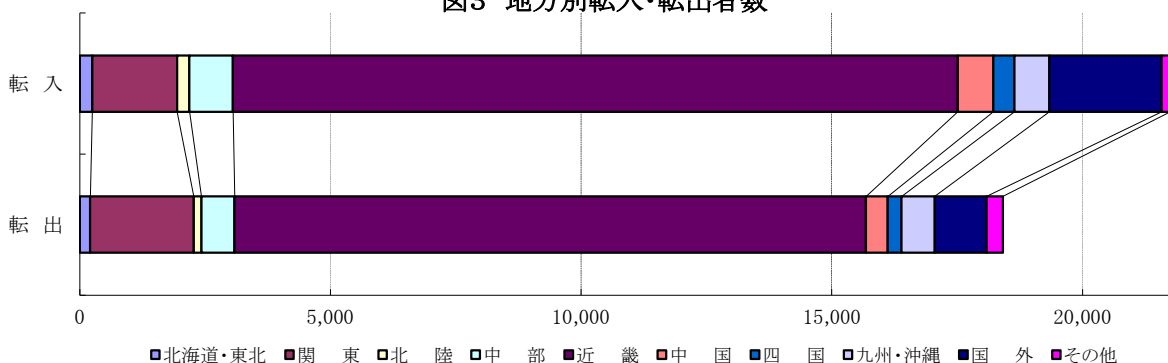
※ 転入総数が多い順(トップ10のみ抜粋)に並べています。

表3 地方別転入・転出者数

区分	転入				転出			
	総数	割合	男	女	総数	割合	男	女
総数	21,750	100%	11,613	10,137	18,415	100%	9,860	8,555
北海道・東北	252	1.2%	151	101	209	1.1%	119	90
関東	1,692	7.8%	991	701	2,067	11.2%	1,182	885
北陸	245	1.1%	135	110	153	0.8%	95	58
中部	867	4.0%	538	329	660	3.6%	396	264
近畿	14,458	66.5%	7,480	6,978	12,595	68.4%	6,490	6,105
中国	708	3.3%	387	321	434	2.4%	266	168
四国	420	1.9%	225	195	275	1.5%	147	128
九州・沖縄	698	3.2%	381	317	663	3.6%	380	283
国外	2,239	10.3%	1,225	1,014	1,033	5.6%	585	448
その他(1)	171	0.8%	100	71	326	1.8%	200	126

(1) 転入・転出届によらないで、職権によって処理したものや、国籍喪失、帰化等である。

図3 地方別転入・転出者数



兵庫県においては、「人口の動き」を公表しています

【兵庫県ホームページ＞県政情報・統計(統計)＞人口・土地統計＞推計人口・面積】から参照できます

https://web.pref.hyogo.lg.jp/stat/cate3_701.html